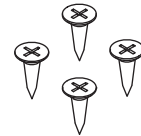
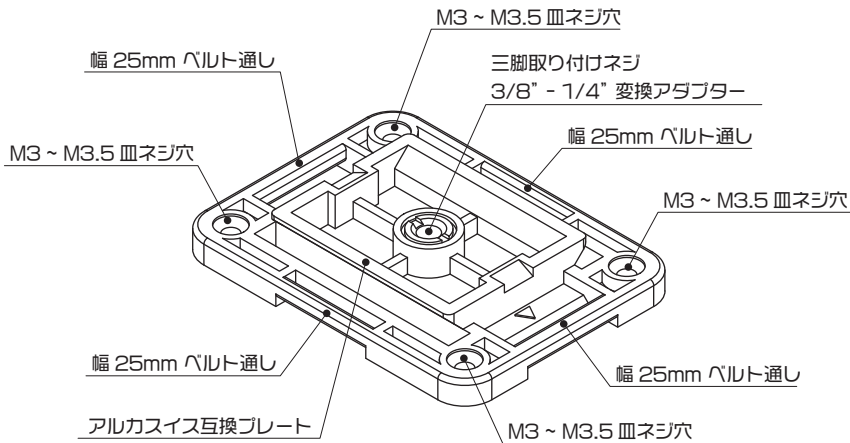




この製品にテーブルと三脚は付属しません。  
 テーブルとしてお使いいただくには、テーブル部分を自作いただくか、テーブルセットをご購入ください。また、使用できる条件に合ったしっかりとした三脚をご用意ください。

## 構成

ご使用になる前に部品の不足や変形、破損等、製品に問題がないことを確認してください。

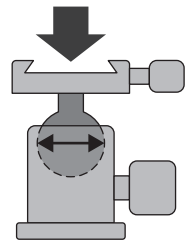


M3×L12 皿タッピンネジ × 4本  
 取付け相手の厚みが9～10mm用

## 使用できる三脚の条件と注意事項

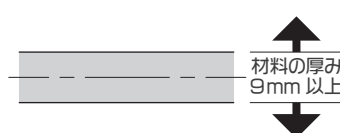
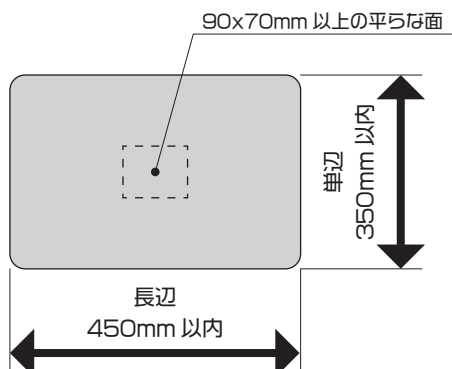
- 雲台部分を取り外して交換可能で耐荷重が10kg以上の三脚を推奨します。
- 自由雲台の場合はボールの直径が40mm以上を推奨します。
- 三脚側の固定ネジを強く締めすぎると本製品が割れる恐れがあります。
- 三脚本体の各固定部分をしっかりと固定してもテーブルの角度が簡単に動いてしまったり、ぐらつく場合は、本製品の使用を止めてください。
- アルカスイス互換のクランプ部分がレバー式の固定方法を採用している雲台は、コバンプレートが破損する恐れがあるため利用いただけません。

雲台の耐荷重  
**10kg 以上**  
 ボール直径  
**40mm 以上**  
**推奨**



## 取付けられるテーブルの条件と取り付けネジについて

- 長辺 450mm 以内、短辺 350mm 以内で、テーブルとして十分な強度があり、取付け部分の中央に90mm×70mm以上の平らな面が必要です。
- 4本のタッピンネジでしっかりと固定できる材料を選んでください。加工のしやすさから9～16mmのラワンまたはシナ合板がオススメです。厚み6mm以下の材料には取り付けできません。また、厚み9mm以下の材料や、柔らかい材料には取り付けできない場合があります。
- 付属のネジは取付け相手の厚みが9～10mm用です。10mm以上の厚みに取付ける場合は、取付け相手の厚みに合わせて付属のネジよりも長いネジをご用意ください。ネジが短すぎたり長過ぎたりしないよう、取り付ける板の厚みプラス2～4mm程度が目安です。また、アルカスイス互換の雲台クランプに取り付ける場合は、必ず皿頭のネジをお使いください。

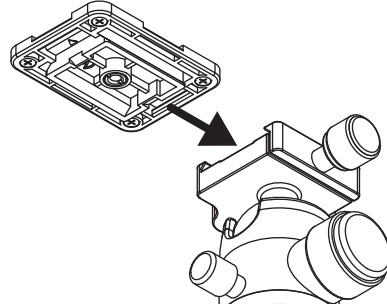


M3 皿タッピンネジの長さは  
 板の厚みプラス2～4mm

## アルカスイス互換雲台への取り付け方

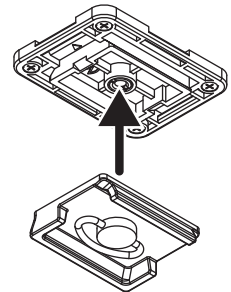
雲台のクランプを開き、コバンプレートを手前からスライドさせて差し込み、クランプを締めて固定してください。

三脚側のクランプを強く締めすぎると割れる恐れがありますので、締めすぎにご注意ください。



## アルカスイス互換以外への取り付け方

コバンプレートの1/4インチ三脚ネジに、カメラ取付座の三脚ネジを直接ねじ込むか、お使いの雲台に付属するクイックプレートに取り付けてから、三脚にマウントしてください。

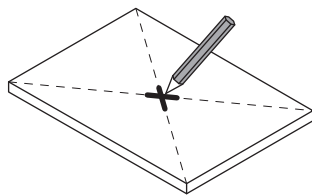


## 使用上のご注意

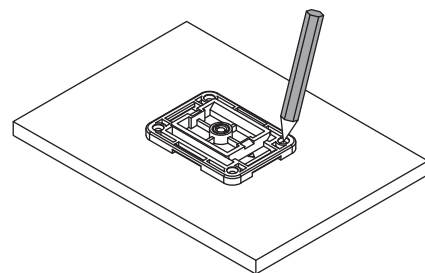
- テーブルの耐荷重は、取り付ける三脚雲台の耐荷重から、およそ 1/5 以下の重量以内でご利用ください。  
例：耐荷重 10kg の三脚の場合 2kg 以内
- 落下して破損する恐れがありますので、安定の悪い物、こわれやすい物、落下すると危険なものは絶対に乗せないでください。
- 破損や分解の危険がありますので、テーブルに手をつくなど過度な負荷をかけないでください。
- 雲台が破損する恐れがありますので、雲台に固定された状態でテーブルの角度を無理に変えないでください。
- テーブルが傾いたり外れて落下したりする危険がありますので、テーブルの片側だけに重いものを乗せて使用しないでください。
- 高温になる物は近づけないでください。
- 寒暖差の激しい場所で使用する場合は、三脚への付け外しをこまめに行ってください。冷えた場所で三脚に取り付けた後に急激に温まると、樹脂の膨張により緩みが生じ落下する恐れがあります。
- 緩めたり取り外したりする場合は、必ずテーブルの上に物が乗っていない状態で行ってください。

## 積層合板に取り付ける方法

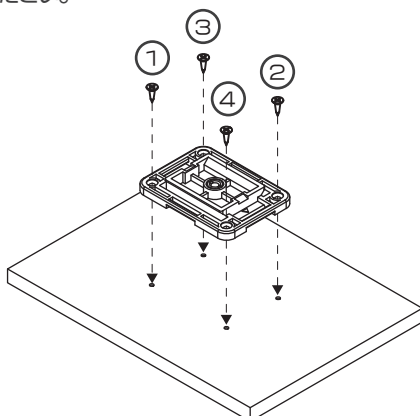
- 1 鉛筆などでテーブル材料の中心に印をつける。  
板の対角線が交わる中心付近に線を引くと中心を見つけやすくなります。



- 2 中心穴からテーブル材料中心の印が見えるようコバンプレートを置き、鉛筆などでネジ穴 4 カ所の中心に印をつけます。



- 3 ①→②→③→④ の順に対角にネジを締め込んでください。  
電動工具は使わず、ドライバーを使って必ず手締めしてください。



## POINT!



- ※ 厚み 9~16mm のラワン合板やシナ合板がオススメです。
- ※ 両面テープで仮止めししてからネジ止めすると楽に取り付けが出来ます。
- ※ ネジは緩めに締めて、最後に①~④の順で本締めするのがコツです。
- ※ ネジが空回りしてしまわないよう、本締めの力加減に注意してください。
- 同じ材料の別の板で締め加減を練習してから本締めするのがオススメです。